



## 春に染まる白壁の城下町 第21回勝山のお雛まつり

飾られた雛人形を足を止めて眺める



ずらりと並んだりヤカーゴの店舗



昼間とは違った雰囲気でもちを彩る雛人形

# ぐるっと まにわ 真庭

3月1日から5日間、勝山町並み保存地区や新町商店街などを会場に、第21回勝山のお雛まつりが開かれました。民家や商家、約150軒に雛人形が飾られ、訪れた人々が楽しみました。2月28日の前夜祭では照明やろうそくなどの明かりに照らされた雛人形が、夜の町並みを彩りました。また今回、初めて2日と3日に「しんまちひなマルシェ」が開かれ、新町商店街に、市内外から飲食や手作り雑貨などの店舗が並びました。

**真庭初！高校生学習支援  
高校生による学習支援活動**

勝山高校と美作高校に通う真庭市在住の有志の高校生16人が、小学生に勉強を教えるグループ「Maniwa Learning cram school」を設立し、3月8日から久世公民館で試験的な学習支援を始めました。高校生が自ら立ち上げた学習支援グループは、真庭市初で、自分自身のコミュニケーション力や教える力を磨くことも目的の一つとしています。3月に4回の学習会を開いて課題の改善を行い、本格的に活動を始めます。



高校生が小学生と1対1で宿題のお手伝い



体験コーナーで、小物作りに取り組む参加者たち

**培った経験で生きがいがづくり  
シルバーフェスタ真庭**

2月25日、落合総合センターでシルバーフェスタ真庭が開かれました。この催しはシルバー人材センターの活動を広め、会員の増加を図ろうと真庭市シルバー人材センターが初めて開きました。会場には会員が手作りした竹ぼうきなどの販売、小物作りなどの体験コーナーなどが設けられ、訪れた人たちが楽しみました。また会員の活動を紹介するパネル展示や仕事の相談コーナーもあり関心を集めていました。

### 3/1 真庭森林組合の新事務所が完成

真庭森林組合の新事務所落成式が行われました。昭和44年から使用していた旧事務所が老朽化したため、真庭産の木材やCLTを用いて今年1月25日に新事務所が完成。今後のさらなる発展を誓いました。



### 3/1 楽しくお話しすると笑顔で元気に

植元智恵子さん（草加部）が3月2日に百歳を迎えられました。長寿の秘訣はよく食べ、友人と楽しくお話しすること。けがなどで病院を受診することはありませんでしたが、病気は無く、元気に過ごされています。



### 3/2~3 「農泊」で日本の田舎を体験

北房農泊モニターツアーが行われました。外国人6人が参加し、備中川の火入れの見学やサイクリング、囲炉裏ダイニングなどを体験。参加者は田舎のお母さんたちとの触れ合いや農村風景を満喫していました。



### 3/5 華やかに彩る、てまりの数々

湯原温泉病院の玄関ホールで、てまり展が開かれました。美甘てまり同好会の講師と生徒、病院の職員が製作した約200点のてまりが並びました。今回で10回目を迎え、毎年患者の楽しみになっています。



### 3/5 ひ孫が元気にお祝い

横山安子さん（久世）が3月5日に百歳を迎えられました。毎日の日課は、推理小説を読むこと。分からない漢字は辞書で調べられています。毎日三食を食べられ、とても元気に過ごされています。



エスパス合唱団の歌声がホールに響き渡る

3月10日、久世エスパスホールでエスパス合唱団の定期演奏会が開かれました。演奏会では少年少女、女声、男声がそれぞれ、一年活動してきた合唱の成果を披露しました。また、この演奏会を最後に少年少女合唱団を卒団する、中学3年生の檀しおりさんが「春よ、来い」、青木瑠音さんが「Jupiter」をソロで歌いました。全員合唱では、唱歌11曲のメドレーを歌い上げ、訪れた人たちが大きな拍手を送りました。

**歌声響け エスパス合唱団**  
第17回エスパス合唱団定期演奏会



懸命に球を追う白熱した試合に目が離せない

3月17日、久世体育館で第50回久世卓球大会が開かれ、久世地区に在住・在職などしている、または3年以上していた人や、久世スポーツ少年団卓球部など約70人が出場しました。大会はレベルアップと卓球愛好者同士の交流を図ろうと真庭卓球協会久世支部が開いています。出場した選手たちは、半世紀にわたって続けている大会で日頃の練習の成果を発揮するとともに、親睦を深め、試合を存分に楽しんでいました。

**卓球を通じて親睦深める**  
第50回久世卓球大会



# なんでも鑑定団

## 出張!なんでも鑑定団in真庭

あなたのお宝を鑑定してもらいませんか。時代、ジャンルは問いません。これはという「お宝」を是非ご応募ください。

**あなたのお宝大募集!** 美術品からお菓子のおまけやおもちゃまで “なんでも”ご応募ください。

**申込締切** 2019年6月10日(月)

**応募方法** 応募方法の詳細は、市役所ホームページをご覧ください。真庭市役所スポーツ・文化振興課および各振興局で配布の申込書、または広報真庭5月号と一緒に配布予定のチラシをご覧ください。

**注意事項** 収録予定の8月12日(月・祝)に出場可能な人に限ります。/古物売買免許のある人はご遠慮願います。/ご応募いただいた申込書類・写真などは返却しませんのでご了承ください。/選考の途中経過につきましては、一切お答えできません。/採用の可能性のある人にはテレビ東京スタッフから直接連絡があります。(連絡のない場合は、不採用となり鑑定いたしません。)/観覧の募集は後日お知らせします。

**主催** 真庭市

**お申し込み・お問い合わせ**

〒719-3214 真庭市鍋屋17-1 (公財)真庭エスパス文化振興財団『出張!なんでも鑑定団in真庭』お宝係  
TEL.0867-42-7000/FAX.0867-42-7202

最近、日帰り温泉に入り出かけることが増えました。子どもの肌荒れ対策なのですが、保育園児もいるので、市内や近隣の温泉に出かけます。子どもと一緒に大浴場でゆったり。膝に乗せて洗っていた子どもが背中を洗ってくれることも。肌の調子も良くなり子どもも大満足。市内にもまだ入ったことがない温泉施設があるので、順番に楽しみます。  
佐野

広報真庭 配信開始

**マチイロ**  
マチを好きになるアプリ

まずはダウンロード!  
右のQRコードまたは「マチイロ」で検索

今回の特集「ありがとう平成」を作成するため、今まで発行されたたくさんの方の広報紙や記念誌などを開きました。それらに登場するたくさんの方たちが、当時の様子を伝えてくれます。これは、ちょっとしたタイムトラベル気分。私たちが今作っているこの広報紙もいつかそんな風に誰かに読み返してもらえんのかもしれない。そう思うと背筋が伸びます。  
嶋田

まじわりのスキッツ!!  
編集後記